

Microsoft Exchange Onlineの基本認証「SMTP認証」の廃止に伴う 先進認証「OAuth 2.0」への対処方法 『奉行Edge 給与明細電子化クラウド』をお使いの場合

■ 本件に該当するかの確認方法

奉行製品で、メールサーバーの設定値を確認して、本件に該当するかどうかを判断します。

※複数の奉行製品を運用している場合でも、[メールサーバー設定] メニューの設定は製品共通のため、
『給与奉行』で確認すれば、他の製品で改めて確認する必要はありません。

1.



[管理ツール - メールサーバー設定] メニューを選択します。

※ [メールサーバー設定] メニューが表示されない場合
下記のどちらかの管理ツールを利用しているため、そのメニューで確認します。

・『運用管理ツール』

[運用環境管理 - メールサーバー設定] メニュー

・『OBC Management Studio』

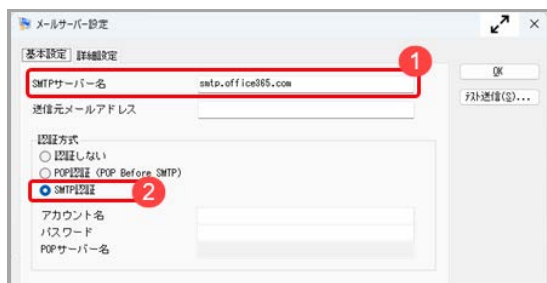
[運用環境管理 - メール設定 - メールサーバー設定] メニュー

管理ツールを利用していないにもかかわらずメニューが表示されない場合は、
メニュー権限が付与されている利用者で確認します。

※『BACKUPオプション』を単体でお使いの場合

[運用環境管理 - メール設定 - メールサーバー設定] メニューで確認します。

2.



[メールサーバー設定] 画面の [基本設定] ページで、左記の
①②を設定しているかを確認します。

● 設定している場合

本件に該当します。

セットアップと設定の変更が必要のため、3ページの
「**■対処方法**」の実施が必要です。

● 設定していない場合

[メールサーバー設定] メニューは、本件に該当しません。

続いて、[明細書配信設定] メニューの設定値を確認します。

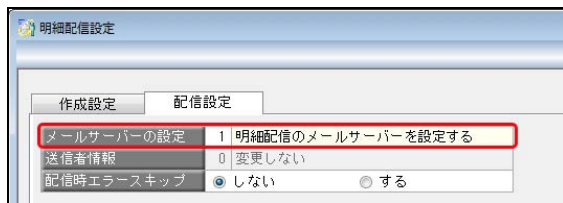
項目名	値
① SMTPサーバー名	smtp.office365.com
② 認証方式	SMTP認証

3.



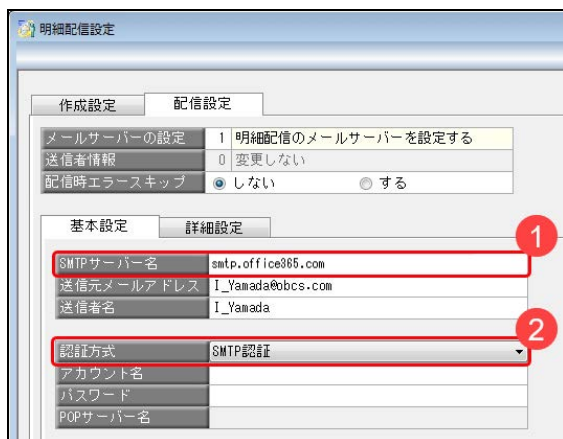
「給与明細電子化クラウド - 明細書配信 - 明細書配信設定 - 明細書配信設定」メニューを選択します。

4.



「明細書配信設定」画面の「配信設定」ページで、メールサーバーの設定を確認します。

「1：明細配信のメールサーバーを設定する」の場合は、以下を確認します。



「明細書配信設定」画面の「配信設定」ページで、「基本設定」ページに左記の①②を設定しているかを確認します。

● 設定している場合

本件に該当します。

セットアップと設定の変更が必要なため、次ページの「**■対処方法**」の実施が必要です。

● 設定していない場合

「明細書配信設定」メニューは、本件に該当しません。

項目名	値
① SMTPサーバー名	smtp.office365.com
② 認証方式	SMTP認証

「メールサーバー設定」メニューと「明細書配信設定」メニューのいずれも該当していない場合は、次ページの「**■対処方法**」は必要ありません。セットアップせずに、現在のまま利用できます。

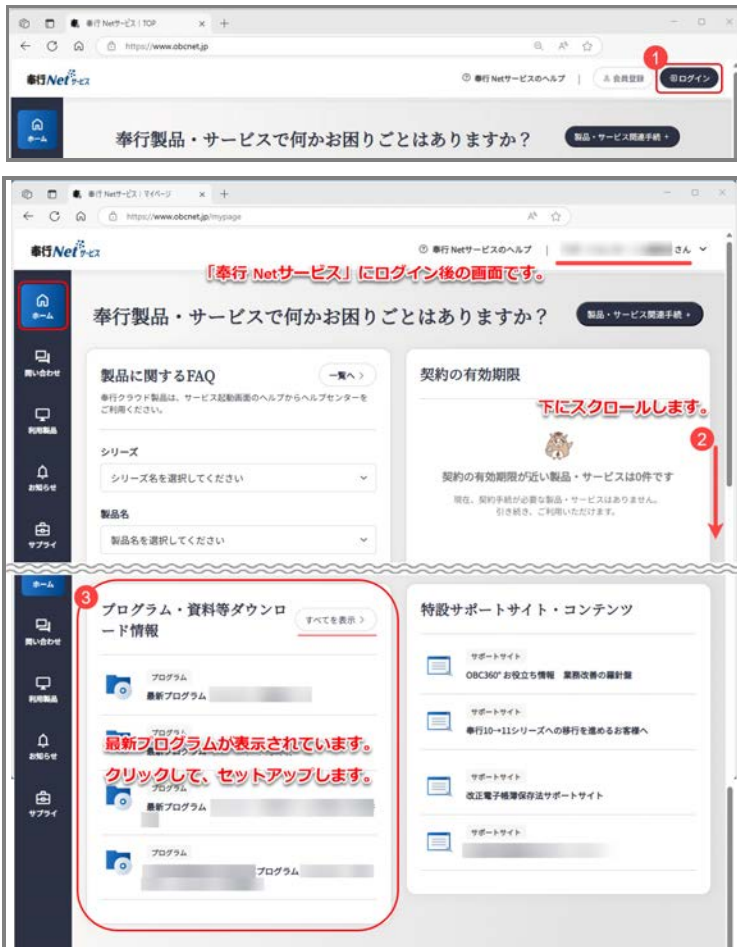
■ 対処方法

本件に該当している場合は、メール送信機能を使い続けられるように次のStep1～Step3の順番で対処します。

- Step1 奉行製品の最新プログラムをセットアップする
※複数の奉行製品を運用している場合は、すべての製品をセットアップした後、Step2に進みます。
- Step2 Microsoft社のExchange Onlineで、先進認証「OAuth 2.0」を設定する
- Step3 奉行製品で、メールサーバーの設定を変更する

Step1 奉行製品の最新プログラムをセットアップする

奉行 NetサービスのWebサイト (<https://www.obcnet.jp/>) にアクセスします。



- ① トップページの上に「ログイン」ボタンが表示されている場合は、「ログイン」ボタンをクリックしてログインします。

- ② 下にスクロールします。

- ③ 「プログラム・資料等ダウンロード情報」に最新プログラムが表示されています。クリックして、ダウンロードしてセットアップします。

※複数の奉行製品を運用していて、【対象製品】に該当する製品の最新プログラムが表示されない場合は、「プログラム・資料等ダウンロード情報」右側の「すべてを表示」をクリックしてください。

複数の奉行製品を運用している場合は、【対象製品】に該当するすべての製品をセットアップした後、Step2に進みます。

※『運用管理ツール』は、利用している場合だけセットアップします。利用していない場合はセットアップは不要です。

利用しているかの判断は、1 ページ目「■本件に該当するかの確認方法」の「1.」の手順で、奉行製品に「メールサーバー設定」メニューが表示されずに、『運用管理ツール』のメニューで確認した場合が該当します。

Step2 Microsoft社のExchange Onlineで、先進認証「OAuth 2.0」を設定する

Exchange Onlineの設定は、メールサーバーの環境を構築した管理者、または販売店のご担当者様にご相談ください。

Step3 奉行製品で、メールサーバーの設定を変更する

● [メールサーバー設定] メニュー

1 ページ目「**■本件に該当するかの確認方法**」の「2.」で「●設定している場合」に実施します。



① [管理ツール - メールサーバー設定] メニューを選択します。

1 ページ目「**■本件に該当するかの確認方法**」の「1.」と同じ手順で、メニューを選択します。

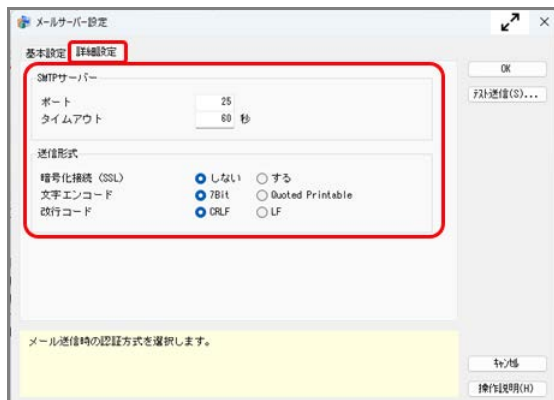
※複数の奉行製品を運用している場合

[メールサーバー設定] メニューの設定は奉行製品で共通なため、いずれか1製品で設定します。



② [メールサーバー設定] 画面に、Step2で設定したMicrosoft社のExchange Onlineの内容を入力します。

※適切に設定できたかを確認する場合は、[テスト送信] ボタンをクリックします。

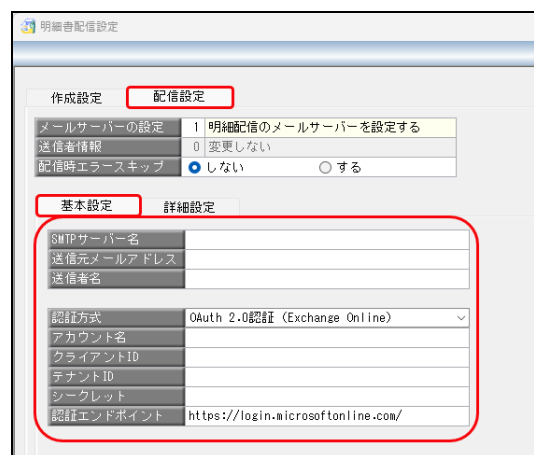


● [明細書配信設定] メニュー

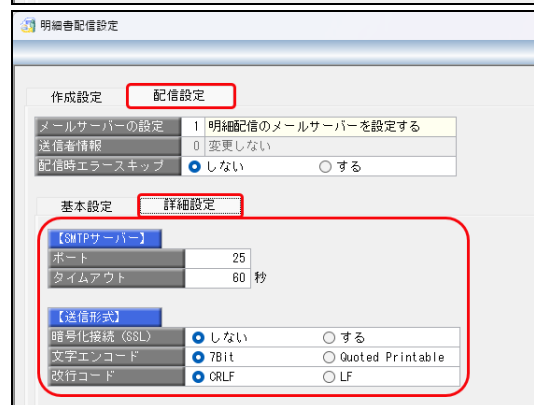
2ページ目「■本件に該当するかの確認方法」の「4.」で「●設定している場合」に実施します。



- ① [給与明細電子化クラウド - 明細書配信 - 明細書配信設定 - 明細書配信設定] メニューを選択します。



- ② [明細書配信設定] 画面に、Step2で設定したMicrosoft社のExchange Onlineの内容を入力します。



以上